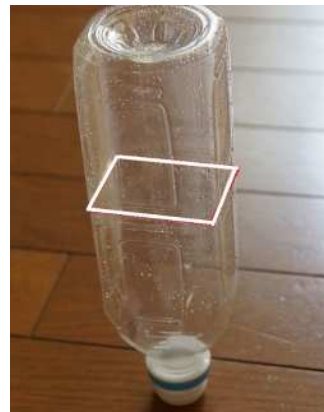


ペットボトルを利用したマイマイガ卵塊の掻き取り用具について

長野市環境部環境保全温暖化対策課

マイマイガの卵塊は、主に建物の外壁などの垂直面に生みつけられます。
ここで紹介するペットボトルによる掻き取り用具の場合は、掻き取った卵塊が容器の中に留まり、回収処理しやすいので、参考にさせていただき、周辺の卵塊の除去にご協力をお願いします。



除去作業を行う場合は、鱗毛が目や口に入ったりしないよう、手袋、マスク、ゴーグル等の着用をお願いします。

1 材料

500mL 角型ペットボトル（ウーロン茶など）、長さのある棒（説明は、のぼり旗用ポール）、ビニールテープ（絶縁テープ）

2 手の届く範囲の掻き取り用

(1) ボトル側面の凹凸の模様に合わせて、カッターやはさみで上右図白線のように半分程度の高さで水平にカットする。**※カッターを使用するときは、ペットボトルの面が不安定で滑りやすいので、怪我をしないように慎重に作業しましょう。**



このままでも使用可能ですが、軒下等の除去を行う場合は（2）のように、斜めにカットしたほうが使いやすと思われる。

(2) 切断面の1辺を残し、下左図：白線のようにはさみでカットする。



※鋭い角が出来るので、取り扱いにご注意ください。

(3) ペットボトルのキャップをはめ、キャップ部を持ち、上右図の切断面（白線）で卵塊を削り取ります。たまった卵塊は、**土に埋めるか、小袋等に集め密封した後、可燃ごみとして処理**します。

3 高所の掻き取り用

2の（2）のようにカットしたペットボトルを、棒にしっかり固定して使用します。ここでは、のぼり（桃太郎）旗用ポールへの取り付け方を説明します。

(1) のぼり旗のポールを中間部でゆるめ、上半分のポールを引き抜きます。



(2) ポール上端キャップ部分の直下にビニールテープ等を巻き、ペットボトル飲み口内径に合わせます。(ペットボトル装着時ぐらつかないように適宜調整してください)

(3) ポールの下からカット済みペットボトルを挿入し、ポール上端まで押し込みます。

(4) 外側からビニールテープを巻きつけ、ペットボトルをしっかり固定します。

(5) ポールを下半分と連結し、卵塊の高さに合わせてポールを伸縮させて使用します。(右下図)



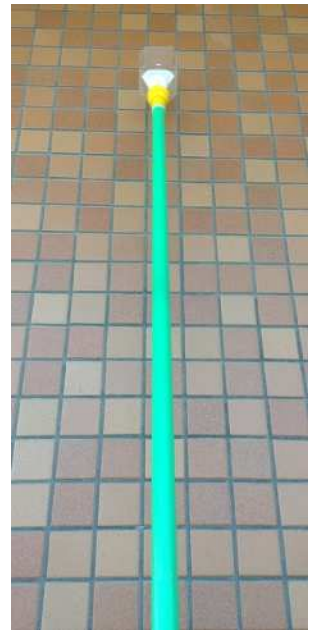
4 その他の方法

建物の隙間や水平下向きに産み付けられた場所など、ペットボトル方式では掻き取りが難しい場合があります。

次の方法もインターネット等で紹介されていますので、参考にしてください。

- (1) **プラスチック製のヘラ** (スクレーパー) などで掻き取る方法。(棒に固定し高所を掻きとることも可能)
- (2) **高圧水**を噴出し、洗い流す方法。
- (3) **ガムテープ**で剥ぎ取る方法。

ガムテープによる方法は、何回もガムテープを当てないと剥ぎ取ることは難しいようです。しかし、ガムテープに付いた卵塊はテープの粘着面を張り合わせ捨てるのが可能なので、手の届く範囲の卵塊の除去で、掻き取る道具が無い場合には便利です。



※特に (1)、(2) の場合は、**卵塊がそのまま落ちたり飛び散ったりするので、下にいる人に影響のないよう十分に注意し、落ちた卵塊もできるだけ回収するようにしてください。**

高所の卵塊を除去する際は、作業者の転落や、電線への棒の接触による感電等に十分注意し、無理の無い範囲で安全に作業してください。

作成 長野市環境部環境保全温暖化対策課

電話 026-224-8034 / Email kankyo@city.nagano.lg.jp

長野市ホームページ: [マイマイガに関する情報](#)

<http://www.city.nagano.nagano.jp/soshiki/kankyo/91838.html>